

第五回 菓陶展

伝統と技が奏でる35人の「わ」



平成23年

10月28日(金)~30日(日)

龍池山 大雲院 龍池会館1階

開催時間：午前10時~午後5時
(最終日は午後3時閉場)

※菓子席<有料>の入場は閉場1時間前まで

入場無料

主催：京菓子協同組合青年部・清水焼団地協同組合青年会

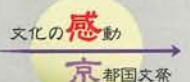
後援：京都府・京都市・京都商工会議所・京都府観光連盟・京都市観光協会・京都新聞社

NHK京都放送局・KBS京都・エフエム京都・第26回国民文化祭京都府実行委員会

お問合せ：京菓子協同組合事務局 TEL 075-762-2011 清水焼団地協同組合事務局 TEL 075-581-6188



「国民文化祭・京都2011」
PR隊長 まゆまる



ごあいさつ

平成8年の第1回菓陶展より数え、おかげさまをもちまして5回目の菓陶展を開催する運びとなりました。これもひとえにこの展覧会に関わっていただいた皆さまのお力添えの賜物によるものと改めて実感しております。この場をお借りして御礼申し上げます。

今回のテーマは『わ』です。これは、京菓子協同組合青年部と清水焼団地協同組合青年会に所属する35名の出会いが生み出す新たな『わ』を意味しております。

また、いくつもの『わ』が重なり合って、更なる可能性を追求し、自分達には今「何ができるのか」「何をしたいのか」「何をしなければならないのか」という、常に感じている想いも含まれております。

1200年を越えるこの古都に連綿と続き、受け継がれてきた伝統技術を惜しみなく発揮し、自分達が持てる力で精一杯の表現をいたします。

この展覧会を通じて、京都の文化や伝統を身近に感じていただき、皆さまの心の癒しとなることができれば幸いです。

京菓子協同組合青年部・清水焼団地協同組合青年会

展示内容

共同作品

京都で培われた食文化と工芸に出来る、暮らしの提案です。京の菓子と京の器、この出会いを～菓자에恋し 器を愛でる～と題し、忘れかけていた絆を思い出せるような空間の設えでお待ちしております。皆さまの普段の生活に取り入れていただき、あらためて『わ』を体感して下さい。

個人作品

35名の若き京の伝統の担い手が、今の想いとあるだけの技を注ぎ、それぞれの『わ』を表現しました。どの作品も手作りの温かさと作者の気持ちを感じていただけます。どうぞ、ご高覧下さい。

菓子席

京都を語る上で忘れてはならないお茶。その中でも菓子と器はその場面では重要な脇役を演じております。おもてなしの心でホッとしていただける場所をご用意いたしました。この安らぎの場で手作りの京菓子、京焼・清水焼を心行くまでご堪能下さい。(有料)

出展者名

京菓子

鎔隆三	石川 裕久	松壽軒	田治康一郎
亀屋光洋	石田 純一	柏庵	中井 良延
鍵善良房	今西 善也	柏屋光貞	中川 喜博
鎔屋政秋	加藤 達也	三昇堂小倉	中西 恵
鶴屋光信	金澤克津昭	鼓月	中西 英貴
笹屋延秋	木下 博之	若菜屋本家	原田 昌明
甘春堂	木ノ下 稔	ぼうだい	平塚 厚仁
末廣屋	酒井 規行	鶴屋弦月	東元 一祥
大極殿	芝田 典弘	松樂	松田 佳隆
芳治軒	清水幸治郎	笹屋守栄	三田村 俊
亀屋良永	下邑 淳	京橋總本店	八木 大輔
塩芳軒	高家 啓太	亀屋良長	吉村 良和

清水焼団地

泉陶料	泉 孝之	陶芸家	寺池 尚孝
南山亀	狩野 隆平	陶芸家	中村 正史
株熊谷聡商店	熊谷 隆慶	株和蘭	三谷 幸史
金谷五良三郎	里村 茂是	森木箱	森 久登志
陶芸家	田中 大	株コトブキ陶春	若林 寿一
陶芸家	谷口 良孝		

会場

龍池山 大雲院 龍池会館1階

東山区祇園南側594-1 円山音楽堂西側

開催日：平成23年 10月28日(金)～30日(日)

開催時間：午前10時～午後5時(最終日は午後3時閉場)

※菓子席<有料>の入場は閉場1時間前まで

入場無料

